

「戸田市保養所「白田の湯」の廃止（案）」についてのご意見に対する回答

* 貴重なご意見ありがとうございました *

案 件 名 戸田市保養所「白田の湯」の廃止（案）について
意見募集期間 令和3年6月1日（火）から令和3年6月30日（水）まで

パブリック・コメントとしてご意見を募集した結果、17名の方から17件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	<p>白田の湯利用者です。</p> <p>保養所廃止について委員会からの提言を拝読させていただきました。</p> <p>まず維持費についてですが、利用料を少し上げて良いのではと思われま</p> <p>す。</p> <p>また、市内利用者が少ないという印象を書類から受けるような記述がありましたが、長期休暇の際にはやはり抽選となるなど人気は高いのでそこで単価に差をつける等しても良いかと思</p> <p>います。</p> <p>他、</p> <ul style="list-style-type: none">・利用しない市民と利用する市民との間でのバランスについては、どの公共事業についても言えることではないでしょうか。・周辺に安価な宿もありとのことでしたが利用者にとっては白田の湯の過不足ないサービスで十分満足しており、実際のところ同額のランクで満足できるレ	<p>保養所のご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>利用料金については、市民意識調査の結果を踏まえ、検討委員会において、慎重に検討がなされた上で提言が出されたところでありま</p> <p>す。</p> <p>市といたしましても、保養所の運営経費、修繕費等の財政負担や、市民意識調査において保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなど、総合的に判断し廃止することといたしました。</p>

	<p>ベルの宿は周辺にありません。</p> <p>白田の湯は実際のところ駅から徒歩5分とアクセスも良く、気軽に利用できる宿泊施設です。</p> <p>また温泉の質が非常に良く、中高年にとってもくつろげる施設と考えます。</p> <p>利用についてはもっと積極的に周知させていく必要があり、廃止につなげていく必要はないと考えます。</p> <p>どうか一意見としてご参考願います。</p>	
2	<p>かわりに学校や病院にお金を回せばという意見もあるようですが、子供のいない人にとっては、そちらの方が、私の税金が私のために使われていないという思いです。</p> <p>自分が使わないからといって、ムダとすりすてないでもらいたい。</p> <p>保養所が持てる市は、市民の誇りです。</p>	<p>検討委員会では、ご指摘の意見をはじめとして、いろいろな意見が出されました。そのような意見も含め、保養所の現状や市民意識調査の内容等を検討した結果、検討委員会の方針が出されたものです。</p>
3	<p>「白田の湯」の廃止（案）を読みましたが、「廃止ありき」で誘導していると感じました。戸田市は埼玉県内でも国民健康保険税と介護保険料がトップクラスに高く、やっと恩恵にあずかれると思った敬老祝い金も既に無くなっていたり、今回「白田の湯」が無くなるとなると、高齢者にとって優しくない市だと思います。戸田市は県内でも平均年齢が一番若い市と聞きますが、それは東京が一番近い埼玉県内の市として、若い人にとっては「止まり木」的な位置づけなのだと思います。</p> <p>その若い人達にとっても、将来に渡り、住みやすく住民を大切にする市にならないと、戸田市を去って行くでしょう。市の保養所はその意味でも高齢者だ</p>	<p>検討にあたりましては、保養所の現状把握や市民意識調査での市民の意見を踏まえて、検討委員会で方針が決定され、提言書が提出されました。それを受け最終的に市が「白田の湯」の廃止（案）の結論を出したものであり、ご意見にあるような意図はございません。</p>

	<p>けでなく若い家族連れにも利用してほしいと願っています。ずっと住み続けられる戸田市にするためにも「白田の湯」の存続を求めます。</p>	
4	<p>廃止に同意です。</p> <p>公衆浴場で気を休めると、視点を狭めれば、市内でも済むためです。</p> <p>また、市民の精神衛生という点では、ポイ捨てされたゴミを誰が收拾するのかが、課題とも存じます。</p> <p>諸事ご多用の折、恐れ入りますがご検討のほど宜しくお願い申し上げます。</p>	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>ポイ捨てなどのご意見については担当課に伝えさせていただきます。</p>
5	<p>社会が好景気沸いて収入の多い人達が増え観光ブームが続いた時代よりも景気が低迷し先行きが見えにくい現在、それに追打ちをかけるコロナ禍。それにますます高齢化が加速している現状。低料金でしばし、心身の疲れを癒す場所の一つとして今こそ必要なのではないのでしょうか。</p> <p>自分の会社、個人として利用したことはありませんが。</p>	<p>現在の白田の湯がオープンした平成6年と現在では、公共施設を取り巻く環境が大きく変化しており、今ある施設を今まで通りにすべて維持していくことは極めて困難な状況です。</p> <p>市といたしましても、保養所の運営経費、修繕費等の財政負担や市民意識調査の内容等を総合的に判断し、廃止することといたしました。</p>
6	<p>高齢化が加速している現状と、小さな子供のいる家族など、低料金で心身の疲れを癒したり、家族のコミュニケーション作りに利用できる場所が必要なのではないのでしょうか。</p> <p>実際、私も子供が小さな頃は毎年のように利用させて頂いていました。たくさんのお思い出もできありがたく思っています。是非、継続して頂きたいと思えます。</p>	<p>保養所のご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>低料金で利用できるなどのご意見はいただいております、利用料金についての検討も行いましたが、検討委員会からの提言、財政面や市民意識調査の結果等から市として総合的に判断しております。</p>

7	<p>春は桜、夏は海、秋は紅葉、冬は温泉、加えるに、特に私は、ハイキングが好きで、年5回位、天城山に登っております。</p> <p>白田の湯は年10回位、20年近く利用させていただいています。このため、戸田市唯一の保養所をぜひ継続して下さい。お願いします。</p>	<p>保養所を長年ご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>リピーターの方がいらっしゃることは市でも承知しておりますが、保養所の現状、市民意識調査の結果、検討委員会からの提言、財政面等から市として総合的に廃止の判断をいたしました。</p>
8	<p>白田の湯は、私にとって無くてはならない憩いの温泉宿となり、度々訪れては、四季折々の伊豆を楽しんでおります。</p> <p>保養所職員の方も親切で親しみやすく、お部屋も清掃が行き届いていて、更に料金が安価で、観光を楽しんだりゆったりと温泉に入って、のんびり過ごしたりして、ありがたく利用させていただいております。“どうか廃止せず存続をお願い致します”</p>	<p>保養所を度々ご利用いただきありがとうございます。</p> <p>市では、保養所の現状、市民意識調査の結果、検討委員会からの提言、財政面等から総合的に廃止の判断をいたしました。</p> <p>いただいたご意見については、保養所職員（指定管理者）に伝えさせていただきます。</p>
9	<p>白田の湯は絶対に存続させて下さい お願い致します</p> <p>①小旅行をしたい時一寸行ける所がある とうれしいし食事もとても美味しい です</p> <p>②宿泊料金が安価で一定なので安心 です</p> <p>③温泉に入れるので心が温まります</p> <p>④家族旅行が気軽に行けます</p>	<p>保養所のご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>宿泊料金が安価、家族で利用できるなどのご意見はいただいております、それらの意見も踏まえ検討を行っております。</p> <p>保養所の現状、市民意識調査の結果、検討委員会からの提言、財政面等から市として総合的に廃止の判断をしております。</p>

1 0	<p>ここのところ余り利用出来ませんが、何度も利用させて頂きました。温泉効果がとても良く、筋肉痛がすーと治った事があります。</p> <p>利用頻度は少ないのですが、市民の誰かが同じ事を感じておられると思います。</p> <p>中々一般の旅館、ホテル等に宿泊出来ないのが当、年金生活者です。低料金でこの贅沢を味わう事が出来る。</p> <p>これは市民全員でたまにしか行けませんけれど残して頂きたいと思います。</p> <p>是非担当諸兄には御苦勞お掛け致します。</p>	<p>保養所のご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>低料金で利用できるなどのご意見はいただいております、利用料金についての検討も行いましたが、検討委員会からの提言、財政面や市民意識調査の結果等から市として総合的に廃止の判断をしております。</p>
1 1	<p>私は戸田の地に嫁いで43年になります。</p> <p>戸田市には市の保養所があるという事で子供が生まれて初めて旧木造づくりのとても趣のある保養所を利用させて頂きました。</p> <p>庭には湯けむりが上がり温質がとても良い印象があり2回目以降は両親を連れて利用させて頂きました。</p> <p>現在の建物になってからも何度も宿泊しました。利用料金もとても安価でそれも魅力のひとつです。</p> <p>私の義母も町会老人会等で利用させて頂き、年1回の旅行をととても楽しみにしていたのを思い出します。福利厚生の部分で是非「白田の湯」を廃止する事なくこのまま市保養所としての継続を望みます。</p>	<p>ご家族等での保養所のご利用ありがとうございます。</p> <p>保養所をご利用いただいている方からのご意見は市でも承知しており、いただいた意見も含め検討を行いましたが、検討委員会からの提言、財政面や市民意識調査の結果等から市として総合的に廃止の判断をしております。</p>
1 2	<p>(1) 戸田市保養所再編方針検討委員会の構成について</p> <p>当委員会は行政側からの施策の提案に対して、諮問的性格を持って検討され</p>	<p>(1) 保養所再編にあたり公平かつ適正に決定するため、検討委員会要綱を制定しました。この要綱、委員会資料及び委員会議事録は公表し、委員会の傍聴も可</p>

<p>る「委員会」として設置されたものと考えます。</p> <p>その委員会に、市財政部、福祉部、市民生活部の幹部職員が議決権を持つ委員として、それも委員会の4割にも及ぶ3名の委員を持って構成するのは本来の諮問的性格を著しく歪めるものとならざるを得ないと考えます。</p> <p>常識的に、諮問機関が被諮問機関に議決権を持つ委員を構成員とすることは、委員会の公正さや客観性を欠くものとならざるを得ません。現にこれらの委員が「検討委員会」で行政サイドの再編プランを盾に「公共施設は老朽化しており、出費が多額になる」「保養所は廃止を含めた在り方を考え・・・検討を進めている」との主旨の発言をして委員会の方向性を誘導する状況を目の当たりにして、これで公正な検討委員会の論議が出来るのかと愕然としました。</p> <p>勿論、委員会の要請に基づいて行政側が資料の提供や説明をする事はありうることです。それはあくまで第3者機関としての自主的判断の参考材料を提供する範疇であるべきものではないでしょうか。</p> <p>(2) 市民生活常任委員会で議員の質問に答えて、行政サイドの職員は「アンケート結果による」との主旨の発言をしています。</p> <p>しかし、アンケートの結果を見れば、利用者が多い高齢者の回答が少なく、また利用した事のない人、白田の湯があることを知らない人が多く、利用体験による喜びや、感動の声が反映されていません。</p>	<p>能としており、公平かつ適正に実施されたと考えております。</p> <p>(2) 市民意識調査の実施にあたっては、地区別・年齢層別・男女別で市内人口比率に基づき無作為抽出した3千人の市民の方に協力をお願いしたものです。利用体験の声などについては、自由記述欄で回答いただいております、そのような様々なご意見を踏まえたうえでの結論となります。</p> <p>(3)～(5)については、昨今の公共施設の運営環境については、中長期の財政見込みを踏まえれば、今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況となります。このため検討委員会において、慎重に検討を重ね、保養所については「廃止が妥当」であるとの提言をいただきました。</p> <p>市といたしましては、保養所の毎年の経費負担に加え、今後は、老朽化による大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となること、また、市民意識調査において、保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどの理由から、総合的な判断として、廃止することといたしました。</p>
--	--

<p>特に利用者が*食事が美味しい*良質ないい温泉だ*市の保養所だから安心*清潔で素晴らしい等利用体験による感動の声を上げています。行政はこれらの市民の声を尊重すべきではありませんか。</p> <p>(3) また、個人だけではなく、或る町会の役員は「町会の行事でよく行っている。なくされたら困る。」との声も寄せており、新しい地域のコミュニティーの場になる可能性もあります。</p> <p>(4) コロナ禍が猛威を振るい国民、市民は経験した事のない苦難を日々味わっている最中です。特に医療や介護の脆弱性が厳しく問われ、経済性や効率性からだけでなく、国民の生活スタイルも、もっとゆとりやケアに温かい施策を求めています。</p> <p>このような事態の深刻な時期に、公共施設再編プランにこだわり、スケジュールさきにある「白田の湯」廃止を強行に進める事には納得が出来ません。</p> <p>(5) 私は、一度立ち止まって、世界的に経験しているコロナ禍に立ち向かいながら、この困難で苦しい経験を踏まえて、新しい視点で公共施設再編プランも含めて、市民の理解と納得、合意を進めることが大切と考えます。どうぞご検討下さい。</p>	
---	--

<p>1 3</p>	<p>市民が安価に保養施設を利用できることは、狭い意味の健康増進にとどまらない、文化的に生きる効果があります。</p> <p>「格差」が社会の大きなテーマになっています。高齢者やシングルマザー、非正規雇用者でも、市民であれば安価に利用できる場、もしくは制度を残すことは必要ではないでしょうか。</p> <p>民間で安価な施設があるといっても、それは白田の保養所と比較すれば高いですし、安ければサービスの質が低いものです。</p> <p>市民意識調査で「存続が必要」「代替の宿泊、入浴施設の利用補助」を合わせて約6割という結果にこたえるべきで存続又は代替サービスを求めます。</p>	<p>保養所については、様々な目的によりご利用いただいていると存じます。</p> <p>昨今の公共施設の運営環境については、中長期の財政見込みを踏まえれば、今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況となります。このため検討委員会において、慎重に検討を重ね、保養所については「廃止が妥当」であるとの提言をいただきました。</p> <p>市といたしましては、保養所の毎年の経費負担に加え、今後は、老朽化による大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となること、また、市民意識調査において、保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどの理由から、総合的な判断として、廃止することといたしました。</p> <p>代替サービスについては、保養所の利用に関し健康増進策に有効であると考える市民は約2割と少ないことから、保養事業を健康増進策として位置づけることは難しいところであり、各部署で展開している既存の健康増進事業の利用促進を図ることといたします。</p>
<p>1 4</p>	<p>私は、2年に1回（1泊）程度の頻度で両親と白田の湯を利用している、20代前半の戸田市民です。</p> <p>私は保養所の廃止に反対いたします。</p> <p>戸田市保養所再編方針検討委員会の皆様のご意見を拝見すると、「採算」や「費用対効果」といった言葉がありました。しかし「実際に利用した市民の満足度」も、廃止を検討する上で大切だと私は考えます。</p> <p>公表されている「令和元年度 モニタ</p>	<p>ご家族での保養所のご利用ありがとうございます。</p> <p>保養所のキャンペーンについては季節ごとの特別料理やウェルカムサービスの提供、バスツアーなどを実施しており、新型コロナウイルス感染症流行前の年間の客室の稼働率は6割から7割の状況であります。</p> <p>更に工夫を凝らして稼働率が上昇したとしても利用者の増加は限りがあります。</p>

<p>リング結果について（戸田市保養所白田の湯）」におけるモニタリング評価シートの「(4)利用者意見の反映」の「2) 利用者満足度の高い運営利用者意見を反映させる仕組み」の「①利用者アンケートにおいて、回答者の60%以上が全項目で満足(とてもよい・よい)と回答している。」では、約91%の満足度を達成していることから最高のSランクを得ています。</p> <p>戸田市民の4%程度しか保養所を利用していないと言われますが、伊豆という離れた場所にある保養所を利用している4%、約5600人もの市民は「安定した満足度」があるからこそ足を運んでいるのだと考えられます。「少数だから」と言うのであれば、まずは新規の利用者を増やす取り組み、キャンペーン等を考案・実施するように努めることが先決ではないでしょうか。そうして初めて保養所を利用した人が満足すれば、リピーターとなってまた利用する、周りの人に紹介する、といった好循環が生まれるのではないのでしょうか。そうして多くの市民の利用が促進されれば、大規模修繕に掛かる費用も「必要な支出」となるはずです。</p> <p>行政として、採算の合わない事業の廃止を検討することは確かに重要でしょう。しかし、なぜ採算が合わないのか、どうしたら採算を合わせて特色ある事業を存続させられるのかを考えることこそ、行政に真に求められることだと私は考えます。保養所の廃止は見送るべきだとはっきりと申し上げ、私の主張を終わります。</p>	<p>市の公共施設の運営環境は中長期の財政見込みを踏まえれば、今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況となります。このため検討委員会において、慎重に検討を重ね、保養所については「廃止が妥当」であるとの提言をいただきました。</p> <p>市として廃止方針を打ち出した理由は、保養所の毎年の経費負担に加え、今後は、老朽化による大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となること、また、市民意識調査において、保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどの理由からであり、総合的な判断として、廃止することといたしました。</p>
---	--

<p>1 5</p>	<p>パブリック・コメント意見 資料「白田の湯の廃止について」4保養所の課題について</p> <p>(1) 「市民の利用が6割にとどまるため」は、市民の多くが白田の湯を知らないためであり市の宣伝不足が原因である。保養所を有している自治体の市民利用率を示してほしい。</p> <p>(2) 「現在は民間の安価な施設が多くなり」は具体的にどこか。65歳以上2,770円で泊まれるところがあるなら示してほしい。</p> <p>「民間施設ではそれぞれ趣向を凝らした独自サービス」とは具体的にどのようなサービスか。市は独自サービスの努力をしてきたのか。</p> <p>(3) 「施設の老朽化」はどの自治体の保養所も同じではないか。</p> <p>(4) 「新型コロナウイルスの流行」は数年間の話であり、廃止理由にはならない。休業補償は具体的に生じているのか。指定管理者との契約ではどうなっているのか。</p> <p><その他></p> <p>① 費用対効果はコストだけではない。利用者の満足度を加味すれば、費用対効果は大きく、廃止理由にはならない。年間で1億もかかると言うが、1億しかかかっていないとも言える。</p> <p>市で行っている健康増進策すべての費用対効果比較を示してほしい。概要書の中で「保養所の市民の利用率は人口比年間4%」と書いてあるが、健康増進策の利用率は人口比年間何%か示してほしい。</p> <p>② 検討委員会の皆さんは白田の湯に宿泊したことがあるのだろうか。机上の検</p>	<p>(1) 保養所の周知については、広報、ホームページ、町会回覧のほか、キャンペーンとして季節ごとの特別料理やウェルカムサービスの提供、バスツアーなどを実施しており、新型コロナウイルス感染症流行前の年間の客室の稼働率は6割から7割の状況であります。</p> <p>県内で保養所を有している自治体は本市のほかは1市のみとなりますが利用率については把握しておりません。本市の利用状況は、「白田の湯」の廃止(案)2ページにある保養所の現状のとおりです。</p> <p>(2) 通年同一料金のホテルをはじめ、キャンプや体験型ツアーなど様々な民間のサービスが多様化していることを指しております。市では前述の季節の特別料理や観光ツアーなどのサービスに努めてきたところです。</p> <p>(3) ご意見のとおり、公共施設の老朽化は本市のみならず全国的な問題となっております。</p> <p>(4) 緊急事態宣言中などは休館となり利用者には急遽キャンセルをしていただくなどご不便をおかけいたしました。その間、維持管理の他費用は発生しており、今後の見通しも難しいことからコロナ対策は課題と考えております。</p> <p>以上、(1) から (4) については保養所の課題として踏まえ、検討委員会により検討を進めてきたところです。</p> <p>市として廃止の方針を打ち出した理由は、保養所の毎年の経費負担に加えて、老朽化による大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となること、また、市民意識調査において、保養</p>
------------	--	---

	<p>討になっていなかったか。利用したら存続してほしいに変わるはずだが。</p> <p>③ 美里町は「白田の湯」を実質保養所として位置付けており、戸田市と同様の利用料金で宿泊できる。ほかの自治体に働きかけて維持管理費を分担しあい白田の湯を存続したらどうか。</p> <p>④ 菅原市長になって白田の湯は存続すると期待していたが残念だ。市長の決断で再検討できないものだろうか。</p>	<p>所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどであり、総合的な判断として、廃止することといたしました。</p> <p>その他①から④について、健康増進策の費用対効果などの資料はありません。</p> <p>また、検討委員会委員の保養所の宿泊については、利用の有無にかかわらず公正に検討していただいております。</p> <p>美里町の住民の方については、ここ数年ではほとんど利用がない状況です。</p> <p>今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況となります。このため保養所の現状、市民意識調査の結果、検討委員会からの提言、財政面等から市として総合的に廃止の判断をしております。</p>
1 6	<p>・戸田市の「白田の湯」アンケートの4%に入る市民です。退職してからは経済的な理由で宿泊を伴う旅行は、出かけたくてもなかなかできない中、白田の湯を知ってからは利用させていただいています。夫は病気の為外に出て療養した方が良いことはわかっていますので(今は家の外に出かけるのは、2ヶ月に一回病院に出かけるのみです)少しでも安いところで回数を増やそうと考えていますが・・・戸田市国保は年2泊のみ、そして夫は後期高齢者医療保険なので今利用できるのは白田の湯のみです。白田の湯がなくなったら大変困ります。</p> <p>→戸田市民として国保加入者でなくても、すべての市民が利用できる宿泊制度の検討を。</p> <p>アンケートの保養所代わりに宿泊・入浴施設等の利用補助は40.1%でした。</p>	<p>保養所のご利用をいただきありがとうございます。</p> <p>保養所の周知については、広報、ホームページ、町会回覧のほか、キャンペーンとして季節ごとの特別料理やウェルカムサービスの提供、バスツアーなどを実施しており、新型コロナウイルス感染症流行前の年間の客室の稼働率は6割から7割の状況であります。</p> <p>昨今の公共施設の運営環境につきましては、中長期の財政見込みを踏まえれば、今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況であります。このため、検討委員会において、慎重に検討を重ね、保養所については「廃止が妥当」であるとの提言をいただきました。</p> <p>市といたしましても、保養所の年間経費に加え、今後は、施設の老朽化による</p>

<p>・保養所の現状を見させていただきましたが、年間平均1万人の6割約6000人の市民が利用、その3割が高齢者や障害者とのこと、私のように保養所で助かっている人が多いことがわかります。そして、私のように知らなかった市民も多いのでは？市として利用を増やす努力はされたのでしょうか？県内にも温泉があります。県外の保養所を決めた時の理由は？と考えます。</p> <p>・「採算が合わない」？市の事業は採算のみを考えて税金を使っているのでしょうか？ならばプール・図書館・公民館等公共施設などは全て5割以上の市民が利用し、採算が合っているのでしょうか？採算が合わないこともあるけど市民の為に働くのが公務員だと思っています。</p> <p>・市民意識調査の設問の「わからない」はイエスにカウントもでき、ノーともカウントができます。質問の仕方は知らない市民にとってノーにむかう設問のような気がします。</p> <p>・私は、34年前に戸田市に家を買って引っ越してきました。初めのころは、なかなかなじまず隣の人に「私も引っ越しして40年だけこの辺ではまだ新参者です」と言われました。</p> <p>町会費は払うのみの30数年です。そんな私ですが、戸田市を故郷と考えています。最後まで住みやすい地にと希望を込めてこのアンケートに意見とお願いを書きました。よろしく願いいたします。</p>	<p>大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となります。</p> <p>また、市民意識調査において、保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどの理由から、市の総合的な判断として、廃止することといたしました。</p>
--	--

<p>1 7</p>	<p>●白田の湯の存続を望みます。</p> <p>●廃止は、年間9,000人の利用者を切り捨てることとなります。</p> <p>●市は、利用者は人口の4%しか利用していないというが。</p> <p>白田の保養所は、春のゴールデンウィーク、夏休みや冬休みには、抽選で募集しほぼ満室になっていることは、それだけ利用者が多いということで廃止の理由にはならないと思います。</p> <p>●市の実施したアンケートによると、①「白田の湯を利用したことがないが989人(77.5%)」②「保養所があることを知らない(知っているが利用方法がわからない)合わせて697人(70.5%)」知らない人や利用したことがない人が多いアンケートでは正しい意識調査とは言えないのではないのでしょうか。</p> <p>●検討委員会を傍聴しましたが、メンバー8人中3人は市の部長さんで、その人たちの発言「市の建物の老朽化が進み補修費がかかるが、順位を付ければ「白田の湯」の補修は下のほうでとてもお金は回せない」という意見を言われれば、他の委員は何も言えない、町会と老人会の代表は、それでも「保養所は息抜きであった、地域で集まって送迎バスで行けた。」状況が変わったことは理解できるが、それでも「保養事業で健康体操などを町会単位でやっているが、ある程度高齢になると参加できなくなる」年の1回はこういった施設でゆっくりするのも効果はあるのかとも思う、「代替え措置をも含めいろいろ考えてほしい」という意見が出されています。</p> <p>意見として、廃止をしても、解体費用が</p>	<p>昨今の公共施設の運営環境については、中長期の財政見込みを踏まえれば、今ある公共施設をこれまで通りにすべて維持していくことは、極めて困難な状況となります。このため検討委員会において、慎重に検討を重ね、保養所については「廃止が妥当」であるとの提言をいただきました。</p> <p>検討委員会では、保養所は息抜きの場であり、地域で集まりバスで行けたなど、様々なご意見が出されたところがあります。しかしながら、保養所の毎年の経費負担に加え、今後は、老朽化による大規模修繕に多額の費用が見込まれ大きな財政負担となります。</p> <p>また、市民意識調査において、保養所の存続が必要であるという意見が少数であったことなどの理由から、総合的な判断として、廃止することといたしました。</p> <p>なお、保養所の運営事業に係る経費は、利用者のみならず利用していない方からもご負担いただいているため、市民意識調査の実施にあたっては、地区別・年齢層別・男女別で市内人口比率に基づき無作為抽出した3千人の市民の方に協力をお願いしたものであります。</p>
------------	---	---

	<p>膨大にかかるので、このコロナ禍の状況のなかで、白田の湯を継続しながら、この問題を有識者（行政の幹部は入らない）会議や、多くの市民の声を聞きながら検討してほしい。</p>	
--	---	--